

【地元企業協業】杏林堂薬局様とSDGsパートナー協定を結びました！

杏林堂薬局とエネジン

SDGs連携協定

杏林堂薬局（浜松市）とL.P.ガス販売のエネジン（同）は5日、国連のSDGs（持続可能な開発目標）推進に関する連携協定を結んだ。環境保護や女性の活躍推進、地

域住民が安心して暮らせる街づくりなどに向け、両社が共同で取り組みを企画する。杏林堂薬局が健康商材や食品などに持つ強みやエネジンがエネルギーや

住まいに持つ知見を合わせ、イベントやキャンペーンなどを企画する。杏林堂薬局の小河路直孝社長は「地域に根ざした取り組みをこれから具体的に考えていく」と話した。

両社はこれまで企業の社会的責任（CSR）活動や防災などで協定を結んでおり、地域住民が対象の暮らしに関するセミナーなどを共同で実施してきた。SDGsの協定締結により、協力関係をさらに深めていく考えだ。

この度、杏林堂薬局様とエネジン(株)でSDGsのパートナー協定を結びました。杏林堂薬局様とはこれまで、CSR、防災と協定を結ばせていただいております。今回で3つ目の協定となります。

それぞれの企業で独自に取り組んできた取り組みを連携し、より地域のお客様のお役立ちが出来るような取り組みへパワーアップしていきたいと思っております。今後も、地域企業としてできることを、同じ地域の企業と連携しながら行います。

令和3年(2021年)10月6日(水)

日経新聞掲載

